

事業者・団体の平成25年度取組結果及び平成26年度の取組予定

事業者・団体等の平成25年度取組結果及び平成26年度の取組予定

注：重点項目欄(1 地域で子どもを見守ろう/2 高齢者などを事故や事件から守ろう/3 鍵かけ運動を進めよう/4 振り込め詐欺などの被害を防ごう/5 その他)

番号	団体等名称〔構成団体・人数〕	重点項目	取組	平成25年度に行った取組結果			平成26年度の取組
				計 画	実 績 (H25.4.1～H26.3.31)	課 題	
1	公益社団法人 高知県防犯協会 〔正会員19団体 賛助会員80団体〕	5	ポスター、チラシを活用した広報活動の推進	ホームページ等を活用した地域安全情報の提供 ポスター、チラシ、リーフレットを配布し、広報活動を推進する。	○ 防犯協会のホームページを利用した広報を実施。 ○ 地域安全ブログの運営を補助し、地域安全ボランティアの活動を広報した。		○ ホームページ等を活用した地域安全情報の提供 ○ ポスター、チラシ、リーフレットを配布し、広報活動を推進する。
		5	各地区地域安全協(議)会との連携	当協会総会議決の年間活動計画により、効果的な活動を支援する。特に、街頭犯罪や高齢者の犯罪被害防止、少年の健全育成活動について資料提供による支援を強化する。	○ 広報啓発資料を作成し各地域安全協会に配布した。 ○ 広報用ポスター作成 2910枚配布 ○ 1200部配布 ○ 全国地域安全運動用リーフレット 5300部配布	予算の確保	各地域安全協会に広報啓発用の資料等を配布し、効果的な活動を支援する。特に、街頭犯罪や高齢者の犯罪被害防止、少年の健全育成活動について資料提供による支援を強化する。
		1	少年警察ボランティア協会、警察本部少年課との連携	少年警察ボランティア協会、警察と連携して効果的なサポート事業を推進する。	○ 少年警察ボランティア協会と連携して、4地区のふれあいサポート事業を支援した。 ○ 警察本部少年課と共に平成25年度中学生サミットを開催した。		少年警察ボランティア協会、警察と連携して効果的なサポート事業を推進する。
	高知県地域安全アドバイザー連絡会 〔15地域(警察署管内) アドバイザー16名〕	1 2 3 4	各種広報啓発	地域安全アドバイザーが発行する広報紙「地域安全ニュース」に安全安心まちづくりに関する記事を掲載し、地域住民の意識啓発を行う。	○ 地域安全ニュースの発行 県下16地区の地域安全アドバイザーが、各地区の犯罪状況に応じた地域安全ニュースを発行した。 発行部数179種 569,889部 ○ 地域安全ブログを随時更新し、地域安全活動を広報した。	県警察との更なる連携より、よりタイムリーなニュースの発行及び提供	○ 地域安全アドバイザーが発行する広報紙「地域安全ニュース」に安全安心まちづくりに関する記事を掲載する等、地域住民への意識啓発を行う。
		1 2 3 4	各種防犯教室の開催	警察等と連携し、学校等が開催する幼稚園児、小学生等を対象とした各種防犯教室の支援や高齢者の犯罪被害防止教室を開催する。	○ 防犯教室の開催 ・ 幼稚園、保育園及び小学校における誘拐被害防止教室213回開催 ・ 高齢者の犯罪被害防止教室462回開催	地域の高齢者クラブ等に参加していない高齢者に対する呼びかけ	○ 警察等と連携し、学校等が開催する幼稚園児、小学生等を対象とした各種防犯教室の支援や高齢者の犯罪被害防止教室を開催

事業者・団体等の平成25年度取組結果及び平成26年度の取組予定

番号	団体等名称〔構成団体・人数〕	重点項目	取組	平成25年度に行った取組結果			平成26年度の取組
				計 画	実 績 (H25.4.1～H26.3.31)	課 題	
2		1 2 3 4	地域安全活動強化日	毎月5日の「地域安全活動強化日」及び毎月第三木曜日の「通学路安全の日」に地域住民、ボランティアと協働して子どもの見守り活動、環境美化活動等を実施する。	○地域安全活動強化日関係 地域住民、ボランティアと協力したパトロール、広報キャンペーン等を実施 ○通学路安全の日関係 県下各地区において、学校関係者、ボランティア等と協働して毎月第三木曜日に実施	県警察との更なる連携による「通学路安全の日」の定着	○毎月5日の「地域安全活動強化日」及び毎月第三木曜日の「通学路安全の日」に地域住民、ボランティアと協働して子どもの見守り活動、環境美化活動等を実施
			1 2 3 4	啓発行事の実施	警察、関係団体と連携し、全国地域安全運動期間中(毎年10月11日～20日)に各種の啓発行事を実施する。	○全国地域安全運動期間(10月11日から20日)において各種教室、地域安全イベント、広報キャンペーン等を通じて各種犯罪への防犯意識を向上させるための広報啓発を実施した。	より効果的な広報啓発の模索
3	高知県タウンポリス 連絡協議会 〔48団体、約3,000名〕	1	地域見守り活動の実施	会員がそれぞれの地区において、行政、警察、関係団体と連携し、防犯パトロール、児童の見守り活動等を実施する。	○通学路安全の日に各地区で活動しているタウンポリス(自主防犯組織)が地域住民等と連携して、防犯パトロールや登下校時の子ども見守り活動を実施した。	会員の高齢化により、次代を担うボランティアの確保	○会員がそれぞれの地区において、行政、警察、関係団体と連携し、防犯パトロール、児童の見守り活動等を実施
		1	全国地域安全運動等の啓発活動への参加	関係機関が実施する全国地域安全運動(毎年10月11日～20日)等の啓発行事に参加する。	○地域安全運動期間中、見守り活動、街頭パレード、キャンペーン等を実施した。	同上	○関係機関が実施する全国地域安全運動等の啓発行事に参加
		5	総会の開催	会員相互の連携強化、意識啓発、情報の共有等を目的としたタウンポリス連絡協議会総会を開催する。	○例年実施しているタウンポリス連絡協議会を25年度においても7月16日に開催した。 ○警察庁主催により岡山県において開催された防犯ボランティアフォーラムに「さめうらポリス」が参加し、活動内容等を発表した。	同上	○会員相互の連携強化、意識啓発、情報の共有等を目的としたタウンポリス連絡協議会総会を開催

事業者・団体等の平成25年度取組結果及び平成26年度の取組予定

番号	団体等名称〔構成団体・人数〕	重点 項目	取 組	平成25年度に行った取組結果			平成26年度の取組
				計 画	実 績 (H25.4.1～H26.3.31)	課 題	
4	高知県民生委員児童 委員協議会連合会 〔34団体、約2,500名〕	2 3 4	ブロック及び市 町村単位での 取り組み	前年度に引き続き、平成25年度も地 域単位で、支援を要する高齢者等へ の見守り活動を進めていくとともに、 関係機関との連携や情報共有と いった取り組みを推進する。	それぞれの地域において、訪問見守 り活動の推進や要援護者台帳の更 新などを実施した。 また、2月に地域見守りフォーラムを 共催し、見守りに関する事業者等そ れぞれの取り組みについて情報共有 を図った。	地域見守りネット ワークによる、災 害時の対応も見 据えた孤立しない 地域づくりと小地 域での地域福祉 活動計画への積 極的な関わり	前年度に引き続き、平成26年度も地 域単位で、支援を要する高齢者等へ の見守り活動を進めていくとともに、 関係機関等との連携や情報共有と いった取り組みを推進する。
			1	子ども支援の充 実	平成24年度から引き続き、児童委員 主任児童委員活動の活性化を推進 するため、研修会、意見交換会を開 催するとともに、児童虐待防止オレ ンジリボンキャンペーンに協力する。	虐待や非行といった児童問題につい て現状の理解や、子ども・子育て家庭 への支援も引き続き重要な取り組み として、県民生委員大会や研修会に おいて県の取り組みを学ぶとともに地 域での実践についても認識を深める など、それぞれの地域における児童 委員・主任児童委員活動の充実が図 られるよう進めた。 また、リボンのバッジを身につけるな ど、オレンジリボンキャンペーンの啓 発を行った。	子育て支援として 新生児訪問などを 実施している単位 民児協もあるが、 新生児について は、個人情報とし て情報が得られに くい現状がある。

事業者・団体等の平成25年度取組結果及び平成26年度の取組予定

番号	団体等名称〔構成団体・人数〕	重点項目	取組	平成25年度に行った取組結果			平成26年度の取組
				計 画	実 績 (H25.4.1～H26.3.31)	課 題	
5	<p>公益財団法人 高知県老人クラブ連合会</p> <p>〔31団体、約30,000名〕</p>	1 2 4	<p>見守り活動、訪問活動、世代間交流(健全育成)を活動方針として取り組む</p>	<p>これまでの「地域支え合い事業」のモデル市町村に加え、新規事業の「高齢者相互支援・推進啓発事業」のモデル市町村を中心に高齢者の見守り活動や安全安心まちづくりに取り組んでいく。</p> <p>また、高齢者事故防止や振り込め詐欺被害防止などについては年2回発行し、全会員に配布している機関紙で啓発したり、研修会の席上などで呼び掛けていく。</p>	<p>高齢者の見守り活動は「地域支え合い事業」のモデル市町村5か所を中心に実施した。その他の市町村でもサロン活動に誘い出すことやお弁当の配達などで見守りを行っている。</p> <p>子どもの見守り活動は東洋町、南国市、土佐町、佐川町、黒潮町、四万十市の各老連で登校中の児童・生徒を見守る活動を定期的実施した。</p> <p>田野町老連では月2回、定期的に国道に立ち交通安全の啓発運動を行っている。その他の市町村では総会や研修会で警察官や交通安全アドバイザー等の講習を受けた。</p> <p>同様に振り込め詐欺などの悪徳商法の被害防止についても総会や研修会で啓発講習を実施した。</p>	<p>市町村老連の総会や研修会に出席できていない人たちに情報をいかに届けるか。</p>	<p>昨年と同様に「地域支え合い事業」「高齢者相互支援推進啓発事業」のモデル老連を中心に高齢者同士の見守りや子どもの見守り活動に取り組み、安全安心のまちづくりを推進する。</p> <p>また、新たに「認知症を見守る仕組みづくり事業」のモデル老連で地域で認知症の人を見守る体制づくりに取り組む。</p> <p>振り込め詐欺被害防止や交通事故防止については年2回発行の機関紙を全会員に配布して啓発したり、研修会等の席上などで呼びかけていく。</p>
6	<p>高知県連合婦人会</p> <p>〔45支部、約7,000名〕</p>	1 2 3	<p>地域で見守り活動の実施</p>	<p>① 県連合婦人会として、青少年健全育成は、重点活動の一環として取り組む。</p> <p>② 「犯罪のない安心安全まちづくり」を周知徹底する。</p> <p>③ 市町村の婦人会による、通学時の子どもへの声かけや挨拶を行い、子どもの表情を見る活動を実施する。</p> <p>④ 日常的に子どもを見守る運動を実施する。</p> <p>⑤ 地域で婦人会のネットワークを組み、不審者などの情報提供を行い、安全安心まちづくりを考える。高齢者世帯についても見守る。</p> <p>⑥ 悪徳商法などに気をつけるよう呼びかけ、また、ポストなどに新聞紙など溜まっていないか見廻る。</p>	<p>○ 定期的に交通安全街頭指導を行った(登下校時中心に)</p> <p>○ 就学前の子どもたちと婦人会員が横断歩道の渡り方等を学習するなどの交通安全指導を行った</p> <p>○ 婦人会員がグループで高齢者宅を訪問し、夜間の道路の横断についてや、悪徳商法などの電話への対応などを話し合った</p>	<p>会員の高齢化や減少により、活動資金の獲得がきびしくなりつつある</p>	<p>平成25年度と同様</p>

事業者・団体等の平成25年度取組結果及び平成26年度の取組予定

番号	団体等名称〔構成団体・人数〕	重点項目	取組	平成25年度に行った取組結果			平成26年度の取組
				計 画	実 績 (H25.4.1～H26.3.31)	課 題	
7	社会福祉法人 高知県社会福祉協議会 〔会員 663団体〕	5	地域における要 支援者の把握と 地域見守り体制 の整備促進	① 本会では平成25年～27年度において、新たな活動ビジョンを作成し、重点取り組み事項として、「市町村社協等における総合相談・生活支援体制づくりの支援」を打ち出し、地域の生活課題への対応強化に向けて、引き続き高知県と協働した支援に取り組む。	職員研修や地域支援事例等での契機づくりを通じ、市町村社協が地域福祉推進の核として、他の専門職と連携しながら相談支援機能を発揮できる体制づくりをすすめた。また、事例検討会も適宜開催し、スキル向上にも取り組んだ。	地域での生活の諸問題や、多問題を抱える家族へのアプローチなど困難事例も散見され、支援ワーカーの増員や更なる資質向上が求められている。	平成25年度と同様に、「市町村社協等における総合相談・生活支援体制づくりの支援」への取り組みを進めるとともに地域福祉に関わる職員の育成するための研修も実施する。
				② 南海地震の被害想定に基づき、市町村社協の初動体制の整備や沿岸部・沿岸隣接部・山間部など地域性を考慮した県内の広域連携の体制強化を図るため、25年度を再スタートととして社協支援をしていく。	県域支援体制ガイドラインを策定し広域連携の促進や、市町村社協が実施する災害ボランティアセンター運営模擬訓練の開催支援を10カ所程度実施した。	南海地震の被害想定の見直しに伴い、広域的被害や被災地域の拡大が相対されるなかで、初期対応や広域連携が実践できるよう取り組まなければならない。	初期行動計画(ガイドライン)を策定し、市町村社協が大規模災害後も円滑に災害ボランティアセンターを設置し、広域連携を図りながら運営できるよう取り組む。
				③ 多くの市町村社協において地域福祉活動計画が策定され、今後は活動計画の実践において、地域住民同士の助け合いによる地域支援コミュニティ活動の活性化に向けて助成を行うとともに、高知県と協働してチャレンジプロジェクトの推進を図る。	住民同士のつながりの再構築、支え合いや見守り活動の活性化が図られるよう、市町村社協が行う小地域福祉活動に関する事業に対し、助成するとともに、訪問するなど、支援を行った。	高齢過疎化の進行や隣・近所との関係が疎遠になるなど、地域のつながりが弱まってきており、地域コミュニティの再構築に向けて、継続した取組が必要である。	平成25年度と同様に、策定された地域福祉活動計画の実践支援や小地域福祉活動に取り組まれるよう、助成及び支援を行うとともに、災害時の避難行動要支援者対応を含めて、県や市町村行政とも協働して進める。
8	一般社団法人 高知県交通安全協会 〔17支部〕	1 2	見守り活動の実施、啓発活動の実施、会員への意識啓発	交通安全運動等の街頭啓発活動に併せ、事故の防止とともに高齢者や子どもを犯罪の被害から守るための見守り活動も実施する。	県民交通安全日など、各種交通安全街頭指導において、交通事故の防止とともに、高齢者や子どもを犯罪の被害から守るための見守り活動も併せて行った。	若手の活動会員の育成等	平成25年度と同じ

事業者・団体等の平成25年度取組結果及び平成26年度の取組予定

番号	団体等名称〔構成団体・人数〕	重点項目	取組	平成25年度に行った取組結果			平成26年度の取組	
				計 画	実 績 (H25.4.1～H26.3.31)	課 題		
9	高知県交通安全指導員協議会 〔34支部、296名〕	1 2	地域見守り活動の実施	春・秋・年末年始の各全国交通安全運動期間中に行われる一斉街頭指導日及び交通事故死ゼロを目指す日に街頭活動を実施し、交通安全指導に併せて登下校時の見守り活動を行う。	① 各交通安全運動期間中や交通事故死ゼロを目指す日、毎月の交通安全の日の街頭指導や啓発活動を実施した。 また、各種行事での交通整備や、地域の危険箇所にストップマーク等を貼り注意を促した。 ② 重点目標に、高齢者と子どもの交通事故防止を掲げ、各地区の指導員が、登下校時の子どもの見守り活動及び高齢者の交通事故防止対策の活動を行った。	啓発場所が限られる。 時間の確保	春・秋・年末年始の各全国交通安全運動期間中に行われる一斉街頭指導日及び交通事故死ゼロを目指す日に、街頭活動を実施し、交通安全指導に併せて登下校時の児童の見守り活動を行う。 また、各地域での行事等で交通整理を行い事故防止に繋がる活動に積極的に参加する。	
			1 5	世代間交流(健全育成)	自転車マナーアップキャンペーン期間中に、自転車の事故防止の啓発を行う。	① 県下一斉の自転車マナーアップキャンペーンを行い、下校時などに自転車の事故防止の啓発を行った。(5/15) ② 各地区で、幼稚園児や小学生を対象に、正しい横断歩道の渡り方などの安全教室を行った。	呼びかけだけでは効果が少ない。	自転車マナーアップキャンペーン期間中に、学生、高齢者を対象に自転車の事故防止の街頭指導、啓発を行う。また、学校に出向き自転車の正しい乗り方や危険走行防止の教室を実施する。
			2 3 4	高齢者訪問活動の実施	高齢者1万人訪問活動において世帯訪問などを行い、高齢者に対して交通事故防止や振り込め詐欺等被害防止の啓発を行う。	高齢者1万人訪問活動を行い、県内の高齢者に対して交通事故防止、振り込め詐欺等被害防止の啓発を行った。(9/1～9/30)	訪問時間帯の選択(在宅時間が不明)	高齢者1万人訪問活動において世帯訪問などを行い、高齢者に対して交通事故防止や振り込め詐欺等被害防止の啓発を行う。
	高知県交通安全母の会連合会 〔34支部、約35,000名〕	1 2	地域見守り活動の実施	春・秋・年末年始の各全国交通安全運動期間中に行われる一斉街頭指導日及び交通事故死ゼロを目指す日に街頭活動を実施し、交通安全指導日に併せて登下校時の見守り活動を行う。	① 各交通安全運動期間中や交通事故死ゼロを目指す日、毎月の交通安全の日の街頭指導や見守り活動を実施した。 ② 通常総会を開催し、参加した各地区の指導員に対し、登下校時の子どもの見守り活動及び高齢者等の交通事故防止の活動実施を周知した。	参加者が限られてくる。 時間の確保	春・秋・年末年始の各全国交通安全運動期間中に行われる一斉街頭指導日及び交通事故死ゼロを目指す日に街頭活動を実施し、交通安全指導に併せてドライバーサービスや登下校時の児童の見守り活動を行う。	

事業者・団体等の平成25年度取組結果及び平成26年度の取組予定

番号	団体等名称〔構成団体・人数〕	重点項目	取組	平成25年度に行った取組結果			平成26年度の取組	
				計 画	実 績 (H25.4.1～H26.3.31)	課 題		
10		1 5	世代間交流(健全育成)	自転車マナーアップキャンペーン期間中に、自転車の事故防止の啓発を行う。	① 県下一斉の自転車マナーアップキャンペーンを行い、下校時などに自転車の事故防止の啓発を行った。(5/15) ② 保育園や小中学校での、でまえ交通安全教室や子どもセンターを利用した交通マナー教室を実施した。	呼びかけだけでは効果が少ない。	自転車マナーアップキャンペーン期間中に、学生、高齢者を対象に自転車の事故防止の啓発を行う。また、子どもには、走行時のヘルメット着用の推進をする。 新入学児童に対して、交通ルールの説明など事故防止活動を行う。	
			2 3 4	高齢者訪問活動の実施	高齢者1万人訪問活動において世帯訪問などを行い、高齢者に対して交通事故防止や振り込め詐欺等被害防止の啓発を行う。	高齢者の訪問活動を行い、県内の高齢者に対して交通事故防止、振り込め詐欺等被害防止の啓発を行った。 ・高齢者1万人訪問活動(9/1～9/30) ・高齢者出前ふれあい事業 啓発件数 4,257件(9/1～12月末)	訪問時間帯の選択(在宅時間が不明)	高齢者1万人訪問活動や高齢者ふれあい出前事業を行い、高齢者に対して交通事故防止や振り込め詐欺等被害防止の啓発を行う。
11	高知県少年警察ボランティア協会 〔17支部、約500名〕	1	機関紙への掲載	機関紙「さぽーと」を発行し、同紙に安全安心まちづくりに関する記事を掲載する。	安全安心まちづくりに関する記事を掲載した機関紙「さぽーと」を600部作成し、会員及び関係機関等に配布し、会員等の意識啓発を行った。	活動内容が偏ってくるため、より各地区の特色を活かした記事を掲載する。	機関紙「さぽーと」を発行し、同紙に安全安心まちづくりに関する記事を掲載する。	
			1	見守り活動の実施	各地区で地域の実情に応じた街頭補導等を実施し、それに併せて見守り活動を行う。	見守り活動を伴う街頭補導 平成25年中:426回(のべ参加人員1,505人)	参加者の固定化。(日中働く会員が参加しにくい。)	各地区で地域の実情と会員のライフスタイルに応じた街頭補導等を実施し、それに併せて見守り活動を行う。
			1	啓発行事への参加	関係機関・団体と連携し、全国地域安全運動等の啓発行事に参加する。	県内16地区において関係機関、団体等と連携し、全国地域安全運動等の啓発行事に参加した。	啓発の対象が限られる。	関係機関・団体と連携し、全国地域安全運動等の啓発行事に参加する。
12	公益財団法人 高知県身体障害者連合会 〔33団体、約3,000名〕	1 2 3 4	会員への意識啓発	高知県身体障害者連合会の各種会議・研修会を通じて安全・安心まちづくりについての啓発を行う。	市町村身体障害者団体指導者研修会で「安全安心まちづくりニュース」及び「くらしネットkochi」を資料提供して安全安心まちづくり活動やリコール製品による火災等の事故再発防止等の紹介、啓発、注意喚起を行った。	直接の効果が把握できにくい。	県身連会報紙や各種会議・研修会を通じて安全・安心まちづくりについての啓発を行う。	

事業者・団体等の平成25年度取組結果及び平成26年度の取組予定

番号	団体等名称〔構成団体・人数〕	重点項目	取組	平成25年度に行った取組結果			平成26年度の取組
				計 画	実 績 (H25.4.1～H26.3.31)	課 題	
13	高知市老人クラブ連合会 〔183団体、8,075名〕	1	広報紙への掲載及び関連事業の実施	①「くらしネット・安全安心まちづくりニュース」の配布協力 ②館内で啓発ポスターの掲示 ③活動状況を「市老連だより」に掲載し、他のブロックでも取り組むように事例紹介をする。	①送付されてくるニュースを配布 ②送付されてくるポスターの館内掲示 ③適当な事例がなく未実施		○くらしネットの配布協力 ○館内で啓発ポスターの掲示
		1	地域見守り活動	①朝倉・秦ブロックによる児童登下校時の見守り活動の継続	①朝倉ブロックでは「朝んぼ見守り隊」(隊員90名)により朝倉小学校、朝倉第二小学校及び朝倉中学校の児童の登下校時に合わせて見守り活動をしました。 秦ブロックでは、「てくてく歩こう会」が秦小学校の児童の登下校時に見守り活動をしました。		○左記の見守り活動の継続
		2	地域見守り活動	②地域友愛活動の中で、閉じこもりがちな高齢者に電話訪問等を行う	②下知、潮江、一宮、旭、大津ブロックで14名の推進員が75名の高齢者を対象に電話訪問505回、自宅訪問1,044回、その他の訪問137回を実施		○左記の友愛活動の継続
		2	研修会参加呼びかけ	①ブロック研修会で交通安全教室とともに悪質商法被害防止の講演の継続と市老連としての支援	①朝倉、五台山、布師田、長浜、秦、介良のブロック研修会(参加者720名)で交通安全教室とともに悪徳商法に引っかからないような講演を実施し、「市老連だより」にその報告を掲載しました		○左記の研修活動の継続と市老連として支援継続 ○市老連の地域ミニデイサービス事業で「高齢者交通安全教室」を旭、鴨田、大津、一宮の地区計10か所で開催予定
		2	(新規、または追加)	①昼間ライト点灯運動への参加呼び掛け	市老連として開催する行事に参加した会員に協力の呼び掛け	ライトの消し忘れがあり協力者が止めていく	
14	高知県安全安心まちづくり「みのり会」 〔会員57名〕	5	安全安心まちづくりパレード	高知市の帯屋町商店街でパレードを実施。ベストを身につけ、鯉のぼり、旗をかかげ、県民に安全安心を呼び掛ける。	平成25年6月22日、高知市の帯屋町商店街パレードを実施した。会員の制帽ベストを身につけ、鯉のぼり、旗をかかげ、県民に安全安心を呼び掛け、総会会場までパレードした。		25年度同様高知市帯屋町商店街で平成26年度の県の重点項目をかかげパレードを行い安全安心を県民に呼び掛ける。
		5	各地区の活動団体との交流会	地区別交流会の開催 東部(安芸)中部(南国)西部(四万十町)予定	地区別の交流会東部(26年2月21日)実施 南国地区(地区代表者病気のため26年度の事業)とする 西部(四万十町)で会員を交え懇談する。		地区別交流懇談会 南国地区(大津) 西部(西土佐) 中央(一宮) を予定

事業者・団体等の平成25年度取組結果及び平成26年度の取組予定

番号	団体等名称〔構成団体・人数〕	重点項目	取組	平成25年度に行った取組結果			平成26年度の取組
				計 画	実 績 (H25.4.1～H26.3.31)	課 題	
		5	会報の発行	会報(年3回)の発行 簡単な様式を定め、できるだけ広い 情報を会員相互で広めるように努め る	会報は3回発行し出来るだけ広い情 報を会員相互に広めた。		会報も3回発行し会員に情報を提供 し会員相互が情報を共有し啓発活動 に努める
		1 2	交通安全活動	会員はそれぞれ、学校、高齢者の交 通安全ボランティア活動をしている 方が多く、今後会員活動として取りく む	会員それぞれの分野で活動した。		会員は各分野で子どもや高齢者など の交通安全や事故、振り込め詐欺な どの被害に遭わぬよう会員活動とし て取り組む。
15	あさひのこどもを守る 会 〔55団体、約3,000名〕	5	安全安心まちづ くりパレード	高知市旭地区においてパレードを実 施する。	高知市立横内小学校周辺で旭中学 校吹奏楽部を先頭にパレードを行い 安全・安心まちづくり運動の普及啓発 に努めた。(実施日10月29日、参加団 体35団体、参加者160名)		高知市旭地区においてパレードを実 施する。
		1	地域で見守り活 動の実施	学校の登校日に、登下校時の見守 りを行い、また、夜間パトロールも実 施する。	会員相互の活動調整、情報の交換・ 共有化を図るための定例会(2ヶ月に 1回)、青色回転灯車による昼夜の防 犯パトロールや児童の登下校時の見 守りを行い、また夜間パトロールも実 施した。		学校の登校日に、登下校時の見守り を行い、また、夜間パトロールも実施 する。
16	高知県小中学校PTA 連合会 〔7支部、約55,000名〕	1	活動方針として 取り組む	県小中学校PTA連合会総会におい て、「子どもの生命と人権を守る」と して活動方針(案)に入れ、取り組 む。	事件・事故・災害から子どもの生命と 安全が守られるよう研修会などで会 員の意識啓発を行った。		県小中学校PTA連合会総会におい て、「子どもの生命と人権を守る」とし て活動方針(案)に入れ、取り組む。
		1	広報誌・ホーム ページへの掲載	県小中学校PTA連合会の広報紙・ ホームページに犯罪のない安全安 心まちづくりに関する記事(地域で子 どもを見守ろう)やシンボルマーク等 を掲載し、会員の意識啓発を行う。 (7月発行予定 約60,000部)	犯罪のない安全安心まちづくりに関 する記事を掲載した広報紙「高知県P TA新聞」(7月発行)を57,640部印刷 し、会員の意識啓発を行った。		県小中学校PTA連合会の広報紙・ ホームページに犯罪のない安全安心 まちづくりに関する記事(地域で子 どもを見守ろう)やシンボルマーク等 を掲載し、会員の意識啓発を行う。(7 月発行予定 約60,000部)
17	高知県小中学校長会 〔県内小中学校長 308 名〕	1	研修会「講演 会」の実施	校長会、各小中学校で危機管理の 研修を行い、適切で迅速な対応がで きるようにする。	各小中学校において、危機管理に 関する研修、避難訓練等を行い、適 切で迅速な対応ができるよう取り組 みを進めた。 また、校長会研究会等において「安 全・防災教育」に関する分科会を設け 研究を深めた。		校長会、各小中学校で危機管理研 修を行い、適切で迅速な対応ができ るようにする。
		1	情報交換の開 催	関係機関と連携して、不審者情報 の共有を行う。また、生徒の登下校 等の安全確保の取組を行う。	警察、補導センター、地域団体等と 連携し不審者情報の共有を行うと共 に、児童生徒の登下校の安全確保の 取り組みを進めた。		関係機関と連携して、不審者情報 の共有を行う。 また、生徒の登下校等の安全確保 の取り組みを行う。

事業者・団体等の平成25年度取組結果及び平成26年度の取組予定

番号	団体等名称〔構成団体・人数〕	重点項目	取組	平成25年度に行った取組結果			平成26年度の取組
				計 画	実 績 (H25.4.1～H26.3.31)	課 題	
18	高知県スクールガード・リーダー連絡協議会 〔スクールガード・リーダー42名〕	1	学校内外の巡回、学校等への助言、見守り活動	○23市町村で42名にスクールガード・リーダーを委嘱し、巡回指導を実施。 ○「学校安全教室推進講習会」において防犯等に関わる情報提供を行う。	○23市町村で42名にスクールガード・リーダーを委嘱し、177校で巡回指導を実施。 ○スクールガード・リーダー連絡協議会を実施。(5月10日) ○学校安全教室推進講習会を開催、26名のスクールガード・リーダーが参加。(7月30日)	地域の活動にスクールガード・リーダーが効果的に関わりを持てるよう、市町村を通して学校に働きかけていく必要がある。	○22市町村で42名にスクールガード・リーダーを委嘱し、巡回指導を実施。 ○「学校安全教室推進講習会」において防犯等に関わる情報提供を行う。
19	高知県経営者協会	1 2 3 4	会員への広報	「安全安心まちづくりニュース」を会員に送付し、安全安心まちづくりに関する意識啓発を行う。	「安全安心まちづくりニュース」を会員企業約270社に送付し、安全安心まちづくりに関する意識啓発を行った。		引き続き、「安全安心まちづくりニュース」の会員への送付を通して、安全安心まちづくりに関する意識の啓発を行う。
20	高知県商工会議所連合会 〔6団体、約6,800名〕	5	会報への掲載	機関紙への啓発記事掲載(県内6商工会議所へ掲載依頼する予定)	広報誌「高知商工会議所 会報3月号」に犯罪のない安全安心まちづくりに関する記事を掲載。記事は「安全安心まちづくりニュース」を転載。会員企業・関連施設に3,200部配布。		機関紙へ関連記事の掲載
		1 2 3	地域防犯活動への協力	会員企業に対して、地域安全について理解、協力依頼を行う	会員企業への巡回指導時に、防犯活動について理解・協力を求めた。	説明を行う職員が活動内容について理解していない	会員企業への巡回指導
		5	暴力団排除についての啓発	県内6商工会議所への啓発活動の強化依頼と、その会員企業に対して理解と協力を求める。	本年度は活動なし	配布できるリーフレットやポスターなどの資料が無かった	県内6商工会議所への啓発活動強化依頼
		2 3 4	(新規、または追加)		定例役員会議で、県警より講師を招き、本県の犯罪の現状と被害者について説明を受け、防犯の重要性について学んだ。		
21	高知県商工会連合会 〔25団体、約7,500名〕	1	地域見守り防犯活動の実施	青色回転灯によるパトロールの効果は大きいと考えるので、巡回数を増やし、地域の安全、防犯に努める。	子どもの下校に合わせ巡回した。	業務との関係で巡回計画通りに実施する事が難しい。	パトロールの効果は大きいと考えるため、継続実施し巡回数を増やす事で地域の安全、防犯に努める。

事業者・団体等の平成25年度取組結果及び平成26年度の取組予定

番号	団体等名称〔構成団体・人数〕	重点項目	取組	平成25年度に行った取組結果			平成26年度の取組
				計 画	実 績 (H25.4.1～H26.3.31)	課 題	
22	高知県旅館ホテル生活衛生同業組合 〔9支部、228事業所〕	1	「こども110番の宿」活動の実施	① 組合青年部による子どもを守る活動の「こども110番の宿」活動の普及に努める ② 子どもが宿に助けを求めてきた場合、子どもを保護するとともに、子どもに変わって110番通報するという意識啓発を行う。	青年部総会にて「こども110番の宿」について意識啓発		① 組合青年部による子どもを守る活動の「こども110番の宿」活動の普及に努める ② 子どもが宿に助けを求めてきた場合、子どもを保護するとともに、子どもに代わって110番通報をする。
		5	全国地域安全運動等への参加	全国地域安全運動、年末年始における犯罪防止活動への参加	平成25年度高知・高知南地区地域安全協会合同総会(5/17) 第29回暴力追放高知市民会議総会(5/24) 平成25年度青少年育成高知県民会議(6/8) 街頭防犯カメラ設置事業概要説明会(7/12) 平成25年全国地域安全運動「高知県民のつどい」(10/11) 第12回暴力追放高知県・市民総決起大会(11/1) 高知地区暴力追放運動推進協議会総会(12/2) 平成25年度高知県安全安心まちづくり推進会議総会(2/7) 高知地区みかじめ料等縁切り同盟平成25年度総会(2/19) 以上の参加・運営協力を行った。		全国地域安全運動、年末年始における犯罪防止活動への参加
23	公益社団法人高知県建築士会 〔会員約1,400名〕	-	高知県建築士会報・ホームページへの掲載	① 安全安心まちづくりに関する記事を会報に掲載して、会員の意識啓発を行う(1,400部配付予定) 建築士会のホームページに「安全安心まちづくりニュース」をアップして会員等への周知を図る ② ブロック集会(各支部)にて会員にこの取組を紹介し意識啓発を行う	都合により、平成25年度は十分な取組ができなかった。		① 安全安心まちづくりに関する記事を会報に掲載して、会員の意識啓発を行う(1,400部配付予定) ② 建築士会のホームページに「安全安心まちづくりニュース」をアップして会員等への周知を図る ③ ブロック集会(各支部)にて会員にこの取組を紹介し意識啓発を行う
24	高知県共同住宅防犯協議会 〔15団体〕	3	広報啓発活動	会議・講習会等を通じ、侵入犯罪に対する県民の防犯意識の高揚を図る。	○各種防犯教室や街頭キャンペーン、集合住宅管理者への防犯指導等を通してCPの周知及び「住宅を対象とした侵入犯罪の防止」を目的とした広報啓発活動を実施した。	活動の活発化	○会議・講習会等を通じ、侵入犯罪に対する県民の防犯意識の高揚を図る。

事業者・団体等の平成25年度取組結果及び平成26年度の取組予定

番号	団体等名称〔構成団体・人数〕	重点項目	取組	平成25年度に行った取組結果			平成26年度の取組
				計 画	実 績 (H25.4.1～H26.3.31)	課 題	
		3	侵入犯罪を発生させない環境、設備の普及	共同住宅施工者に対するCP(防犯建物部品)の普及及び共同住宅入居者が行う侵入犯罪防止対策(キャンペーンや安全点検等)への支援	○各種防犯教室や街頭キャンペーン、集合住宅管理者への防犯指導等を通してCPの周知及び「住宅を対象とした侵入犯罪の防止」を目的とした広報啓発活動を実施した。	活動の活発化	○共同住宅施工者に対する防犯建物部品の普及及び共同住宅入居者が行う侵入犯罪防止対策(キャンペーン、安全点検等)への支援
25	高知県金融機関防犯連合会 〔1団体 約50名〕	4	広報紙への掲載	情報の発信 犯罪の発生状況等について、広報誌「金融機関防犯だより」はもとより、その都度有効な媒体を通じた的確な情報の発信を実施し、未然防止活動に努める。	各金融機関に対して防犯資料を配布し、金融機関対象の強盗事件、振り込め詐欺等の被害実態等に関する情報を提供した。	多発する特殊詐欺に関するタイムリーな情報発信	○情報の発信 犯罪の発生状況等について、広報誌「金融機関防犯だより」はもとより、その都度有効な媒体を通じた的確な情報の発信を実施し、未然防止活動に努める。
		4	被害防止対策の推進	カスタマーポリス活動による顧客の安全を守る店内巡回、積極的な声かけ活動、駐車場等の見回り活動を行い、犯罪の発生を防止し、犯罪のない安全安心まちづくりに努める。	○カスタマーポリス活動に取り組んだ結果、顧客への積極的な声かけ等により、振り込め詐欺等の被害を12件防止(昨年度は11件)した。	特殊詐欺の被害が疑われる顧客に対する声かけ活動のさらなる徹底	○カスタマーポリス活動による顧客の安全を守る店内巡回、積極的な声かけ活動、駐車場等の見回り活動を行い、犯罪の発生を防止し、犯罪のない安全安心まちづくりに努める。
		4	店舗の防犯体制の強化	緊急通報装置、防犯カメラの設置及びカラーボール等の配置を行い、店舗の防犯体制を強化する。	○各地区金融機関が警察や日防災等と協力した強盗模擬訓練を28回実施し、店舗の防災体制を強化するとともに、通報体制を確立した。	事案発生時に適切に対応するための模擬訓練の継続実施	○緊急通報装置、防犯カメラの設置及びカラーボール等の配置を行い、店舗の防犯体制を強化する。
		4	全国地域安全運動等への参加	全国地域安全運動(10月11日～20日)、年末年始における犯罪防止活動期間へ参加する。	○各地区で開催された行事等に積極的に参加し、金融機関等に対する強盗事件や振り込め詐欺等の被害から顧客を守る活動を実施した。 ○年末には各警察署が実施する特別警戒に協力し、年末年始に発生する傾向の高い強盗事件等の未然防止活動を実施した。	今後の継続的な参加	○全国地域安全運動(10月11日～20日)、年末年始における犯罪防止活動期間へ参加する。
	高知県深夜スーパー等防犯対策協議会 〔1団体、約170名〕	5	情報の発信	情報の発信 犯罪の発生状況等について、広報誌「スーパー防犯」はもとより、その都度有効な媒体を通じた的確な情報の発信を実施し、未然防止活動に努める。	○平成25年6月中旬に発生した24時間営業の店舗に対する強盗未遂事件を受けて、犯罪発生状況や被害防止対策について記載した文書を会長と県警生活安全部長の連名で会員に発出し、同種事案の再発防止に努めた。	タイムリーな情報発信	○情報の発信 犯罪の発生状況等について、広報誌「スーパー防犯」はもとより、その都度有効な媒体を通じた的確な情報の発信を実施し、未然防止活動に努める。

事業者・団体等の平成25年度取組結果及び平成26年度の取組予定

番号	団体等名称〔構成団体・人数〕	重点項目	取組	平成25年度に行った取組結果			平成26年度の取組	
				計 画	実 績 (H25.4.1～H26.3.31)	課 題		
26		1 2	セーフティステーション活動の実施	①犯罪や事故、災害により急病人や子ども等が緊急に助けを求めてくる場合、店員が速やかに対応や通報を行う。 ②未成年に対する酒、たばこ、有害雑誌の販売を防止する。	①所轄警察署と協力し、防犯体制や通報体制の確立に努めた。 ②継続した年齢確認の実施を求めた。	①事案発生時の速やかな対応を目指した継続的な訓練等の実施 ②年齢確認行為が形骸化しないための引き続いた徹底	○犯罪や事故、災害により急病人や子ども等が緊急に助けを求めてくる場合、店員が速やかに対応や通報を行う。 ○未成年に対する酒、たばこ、有害雑誌の販売を防止する。	
			5	店舗の防犯体制の強化	防犯カメラの設置等を促進して、店舗の防犯体制を強化する。		防犯カメラの犯罪抑止効果について、会員に対する更なる周知と、既存カメラの撮影範囲の確認	○防犯カメラの設置等を促進して、店舗の防犯体制を強化する。
			4	全国地域安全運動等への参加	全国地域安全運動(10月11日～20日)、年末年始における犯罪防止活動期間へ参加する。	全国地域安全運動期間中に各地区で開催された行事等に積極的に参加し、深夜スーパーに対する強盗事件や振り込め詐欺被害から顧客を守る活動を実施した。	継続的積極的な参加	○全国地域安全運動(10月11日～20日)、年末年始における犯罪防止活動期間へ参加する。
27	高知県石油業協同組合 〔203事業所 293給油所〕	1 5 5	地域安全シェルター(かけこみ110番連絡所)活動の実施	「かけこみ110番連絡所」の継続。	「かけこみ110番連絡所」を継続した。		地域安全シェルター(かけこみ110番連絡所)活動の実施	
			5	全国地域安全運動等への参加	来店客に対するシートベルト着用の声かけ活動の継続。	来店客にシートベルト着用の声かけを実施。	周知徹底が困難	全国地域安全運動等への参加
			5	災害対応型中核給油所整備事業	①中核型SS・小口燃料配送拠点の選定及び整備支援 ②通常災害対応型SSの整備支援 ③被災給油所の営業再開に必要な機器の運搬、設置等、給油所早期再開支援拠点整備	①中核型SS 5件 小口燃料配送拠点 9件 実施 ② 15件 実施 ③ 灯油用ポリタンク30ヶ、自家発電機5台、ポンプ5台、運搬用車両1台を常設		

事業者・団体等の平成25年度取組結果及び平成26年度の取組予定

番号	団体等名称〔構成団体・人数〕	重点項目	取組	平成25年度に行った取組結果			平成26年度の取組
				計 画	実 績 (H25.4.1～H26.3.31)	課 題	
28	高知県理容生活衛生同業組合 〔440店舗〕	1	安全シェルター活動(チョコキちゃんの店)の実施	①「みんなをまもるみせ110番」チョコキちゃんのチラシを印刷し、460店の組合員に配布する。(年1回)組合員機関紙「理容高知」「くろしお」に掲載し、組合員の意識啓発を行う。(年2回)	①「みんなをまもるみせ110番」チョコキちゃんのチラシを印刷し、全組合店440店に配布。店頭に掲げ、消費者に告知した。 ② 組合機関紙「理容高知」「くろしお」を年3回発行し、意識啓発を行った。		平成26年度も継続事業とする。
		5	全国地域安全運動等への参加	全国地域安全運動(10月11日～20日)、年末年始における犯罪防止活動へ参加する。	年末年始に犯罪防止活動は、各地域の役員が参加協力しました。		
		5	(新規、または追加)理容ゲートキーパー宣言活動	防災についての取組を計画	「防災に関する基礎知識」を県の担当者をお願いして開催。好評でした。理容ゲートキーパーについては、昨年開催出来なかった東部地域が安芸市で開催しました。	参加者の拡大	「防災に関する取り組み」を東部・西部で開催計画しています。
29	高知県遊技業協同組合 〔44組合、44名〕	5	総会への出席	平成25年度高知県安全安心まちづくり推進会議総会へ出席し、推進会議の活動方針等を事業活動に反映させる。	都合により総会に出席することができなかった。	総会への出席者が少ない。	平成26年度高知県安全安心まちづくり推進会議総会への出席。
		5	各ホール駐車場における防犯対策の実施	各ホールの駐車場における車上ねらい等の被害防止対策	各ホールの駐車場における車上ねらい等を防止するための巡回活動を強化する等被害防止活動を実施した。	駐車場が広く常時監視する警備員を配置することが困難。	各ホールの駐車場における車上ねらい被害及び子ども車内放置事故防止対策の実施
		1	各ホール駐車場における子供車内放置事故防止対策の実施	各ホール駐車場における子ども車内放置事故防止対策の実施。	各ホール駐車場における子ども車内放置事故を防止するため、ポスターの掲示及び店内放送による呼びかけ並びに各駐車場の見回り活動等を実施した。	遊客(子連れ)における危機感が低い。	・各ホール駐車場の見回りの実施 ・ポスターの掲示 ・店内放送による呼び掛けの実施
30	一般社団法人高知県トラック協会 〔6支部、7,675名〕	5	広報紙への掲載	広報紙「こうちトラック情報」に、犯罪のない安全安心まちづくりに関する記事を掲載し、会員の意識啓発を行う。	計画どおり実施済		平成25年度と同様の事業を継続する。
		1 2	地域見守り活動の実施	会員企業(中央・幡多ダンプカー一部会員、食料品部会)の車両で、お年寄りや子供の見守り活動を実施する。	計画どおり実施済		平成25年度と同様の事業を継続する。

事業者・団体等の平成25年度取組結果及び平成26年度の取組予定

番号	団体等名称〔構成団体・人数〕	重点項目	取組	平成25年度に行った取組結果			平成26年度の取組
				計 画	実 績 (H25.4.1～H26.3.31)	課 題	
31	一般社団法人 高知県警備業協会 〔会員35社、約2,000名〕	1	子どもの見守り活動	青色回転灯パトロールカーによる通学路を重点としたパトロールの実施	高知、高知南、本山、中村各警察署管内の小学校、保育(幼稚)園の周辺等において320回のパトロールを実施した。		学校等への立ち寄り、声掛け等内容をより充実させた青色回転灯パトロールカーによるパトロール活動を行う。
32	一般社団法人 高知県指定自動車学校協会 〔11支部、会員250名〕	5	県下各教習所の一日開放による防犯活動の推進	交通安全教育という集合教養の機会を積極的に活用し、犯罪防止及び事故防止活動の重要性について啓発する。	計画通り県内11教習所における「一日開放」行事等を活用し、参加者に対する犯罪防止及び事故防止活動の重要性について啓発を実施した。	業務の性質上、交通事故防止に重点を置かざるを得ない。	教習所の「一日開放」行事等の機会を活用した啓発啓もうに取り組む。
		5	(新規、または追加) 安全安心まちづくりニュースの配布		全11支部に「安全安心まちづくりニュース」を配布し、啓発に努めた。		全11支部に「安全安心まちづくりニュース」を配布する。
33	株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ四国支社高知支店 〔社員約50名〕	1 2 4	ケータイ安全教室の開催	① 小学校・中学校・高等学校及び地域コミュニティなどの団体に講師を派遣し、携帯電話を使う際のマナーやトラブルに巻き込まれないためにはどうしたらよいかなどの対処方法等を啓発する「ケータイ安全教室」を引き続き実施していく。 ② 社会問題となっているシニアを狙った振り込め詐欺への対応など、シニア層の方にも携帯電話を安心・安全にご利用いただくための「ケータイ安全教室」を引き続き実施していく。	① 小学校・中学校・高等学校及び地域に対して「ケータイ安全教室」を35回実施した。 ② ケータイ安全教室を通じて、シニアを狙った振り込め詐欺への対策や災害が発生した際に安全に避難するための災害伝言版や緊急エリアメールの操作方法等について訴求を行った。	ケータイ安全教室の実施回数(申込み数)を増加させたい。	① 小学校・中学校・高等学校及び地域コミュニティなどの団体に講師を派遣し、携帯電話を使う際のマナーやトラブルに巻き込まれないためにはどうしたらよいかなどの対処方法等を啓発する「ケータイ安全教室」を引き続き実施していく。 ② 社会問題となっているシニアを狙った振り込め詐欺への対応など、シニア層の方にも携帯電話を安心・安全に利用していただくための「ケータイ安全教室」を引き続き実施していく。

事業者・団体等の平成25年度取組結果及び平成26年度の取組予定

番号	団体等名称〔構成団体・人数〕	重点項目	取組	平成25年度に行った取組結果			平成26年度の取組
				計 画	実 績 (H25.4.1～H26.3.31)	課 題	
34	日本貸金業協会 高知県支部 〔3名〕	4	ポスターリーフレットの配布	金融トラブル被害防止に関する啓発ツールを窓口に着置き、配布し、消費者等の被害防止・啓発に努める。	支部窓口等にて ・消費者啓発リーフレット「一人で悩まずに」 ・ローン・キャッシング Q&A BOOK ・ヤミ金被害防止リーフレット等の啓発資料を備置き、配布した。		金融トラブル被害防止に関する啓発資料を窓口等に備置き、配布し、消費者等の被害防止・啓発に努める。
		4	ホームページへの掲載	引き続き協会ホームページにて悪質業者の社名や手口を公表し注意喚起を行う。 (ホームページURL : http://www.j-fsa.or.jp)	協会のホームページに悪質業者の社名や手口を公表し注意喚起を行った。 (ホームページURL : http://www.j-fsa.or.jp)		引き続き協会ホームページにて悪質業者の社名や手口を公表し注意喚起を行う。 (ホームページURL : http://www.j-fsa.or.jp)
		4	関係機関との連携	行政・警察等と連携を図り、ヤミ金被害防止対策等に努める。	警察に対しヤミ金被害等に関する情報提供を行った(協会本部より警視庁へ)。 行政機関・消費生活センターへ訪問等により各種情報の共有化を図った。		行政・警察等関係機関と連携を図り、ヤミ金被害防止対策等に努める。
		4	消費者等からの相談対応	消費者等からの相談に応じ、ヤミ金等、金融トラブル被害防止に努める。	消費者等からの相談に応じ、貸金業登録の有無等の調査及び対応について助言・回答を行った。		消費者等からの貸金業務に関する相談・苦情・紛争解決・貸付自粛申告へ対応する。 消費者等からの相談等に応じ、ヤミ金等、金融トラブル被害防止に努める。
		4	(新規、または追加)講師の派遣				各種団体等からの要請にもとづき金融トラブル・悪質商法被害防止・相談対応におけるカウンセリングの基本・家計管理支援等に関する講演・セミナーへ講師を派遣する。

事業者・団体等の平成25年度取組結果及び平成26年度の取組予定

番号	団体等名称〔構成団体・人数〕	重点項目	取組	平成25年度に行った取組結果			平成26年度の取組	
				計 画	実 績 (H25.4.1～H26.3.31)	課 題		
35	西日本電信電話株式会社高知支店 〔2支部、約850名〕	2	ホームページへの掲載	ホームページへの掲載による注意喚起を行う。 (継続予定)	ホームページでの注意喚起 ○「NTT社員」を名乗る詐欺に関する注意喚起 ○「強引な商法や詐欺にご注意下さい」 ○「NTT電話料金の返還」を手口とした詐欺にご注意下さい		ホームページへの掲載による注意喚起を行う。 (継続予定)	
			4	「ハローページ」悪用による詐欺への対応	ハローページ等への掲載施策。(継続予定)	○平成25年12月発行のハローページの裏表紙への注意喚起文を掲載。		ハローページ等への掲載施策。(継続予定)
36	株式会社高知銀行 〔58店舗〕	5	行内報への掲載	引き続き、行内報「あけぼの」に掲載し、意識啓発を行う。	行内報「あけぼの」に安全安心まちづくりに関する記事を掲載し、行員の意識啓発を行った。	経費削減から、発行回数を隔月1回に減らしたため、記事掲載に余裕が少なくなった。	引き続き、行内報「あけぼの」に掲載し、意識啓発を行う。	
			1	安全シェルター活動の実施	「こども110ばんのぎんこう」のアップールを各支店へ指示して、公に広める活動をする。	営業店に「こども110番のぎんこう」シールを貼付し、子どもの見守り活動を行った。	活動時間が営業時間に限られ、下校時の対応ができない。	平成26年度も継続実施する。
			2	「認知症サポーター」養成	社会貢献活動の一つとして、認知症の方にやさしい会社を目指す。	認知症サポーターは、平成25年度新たに165名養成し298名に、また養成講座の講師役となれるキャラバンメイトは11名となった。	営業店によって資格取得者のばらつきがあり、適正な人員配置が課題である。	新入行員すべてに認知症サポーター養成講座を受講させる。
37	四国電力株式会社高知支店 〔委託検針・集金員139名 よんでんグループ525台〕	1 2	地域の見守り活動の推進	① 強調月間等により、「地域見守り活動」の更なる活性化を図る。 ② 「こどもSOS活動」に関する社員認識を高めるための周知を実施する。	① 毎年10月に実施している「四電グループふれあい旬間」に合わせて、「四電地域見守り活動強調月間」を設定し、委託検針・集金員による地域見守り活動を実施した。 ② 「こどもSOS活動」に関する社内周知により社員の意識高揚を図った。		① 引き続き、強調月間等により、「地域見守り活動」の更なる活性化を図る。 ② 引き続き、「こどもSOS活動」に関する社員認識を高めるための周知を実施する。	

事業者・団体等の平成25年度取組結果及び平成26年度の取組予定

番号	団体等名称〔構成団体・人数〕	重点項目	取組	平成25年度に行った取組結果			平成26年度の取組
				計 画	実 績 (H25.4.1～H26.3.31)	課 題	
38	一般社団法人 高知県産業廃棄物協会 〔正会員118社 賛助会員11社〕	5	事業の重点施策として活動する旨の事業計画を樹立	○平成24年度に行うことのできなかった、事前に各会議等での事業計画の樹立を行う。 ○ポスターの掲示、「安全安心まちづくりニュース」の配布等は、会員への唯一の啓発となるので、引き続き徹底して行う。	○ポスターの掲示、「安全安心まちづくりニュース」の配布を行った。	各会議において、取組み等の説明があまりできなかった。	○各会議等でこの会議の取組等の説明を行い、各委員、理事の意識を高める。 ○ポスターの掲示、「安全安心まちづくりニュース」の配布等を徹底して行う。
		3	自主行動の強化 ○ 自助・共助活動 ○ 広報、啓発活動	①引き続き、事業所、私宅も含めて「鍵かけの励行」等安全施策を講ずる。 ②事業所が所在する地域の方々と意思疎通を図り、協働して安全安心まちづくり施策を講ずる。 ③事業所の内外へ、また必要がある場合は事業用車両へもポスター等を掲示して、安全安心まちづくりのための広報及び啓発活動を行う。	①事業所はもとより私宅も含めて「鍵かけの励行」等安全施策を講じた。 ②啓発ポスターを事業所内の目立つところへ掲示した。	特になし	①事業所、私宅も含めて「鍵かけの励行」等安全施策を講ずる。 ②事業所の内外へポスターの掲示を行い、安全安心まちづくりのための啓発活動を行う。
		5	推進会議から要請、事務連絡等に対する適切な対応	引き続き、「安全安心まちづくりニュース」を会員へ送付するなど、高知県安全安心まちづくり推進会議からの事務連絡は会員事業所へ通知すると同時に、要請事項に対して誠実に実行する。	「安全安心まちづくりニュース」2013年度第1号を6月17日、第2号を9月5日、第3号を11月28日、第4号を(平成26年)2月12日に、「安全安心まちづくりだより」2013年度第1号を6月6日、第2号を8月9日にそれぞれ会員事業所へ送付した。	より迅速に対応する。	引き続き、「安全安心まちづくりニュース」を会員へ送付する。高知県安全安心まちづくり推進会議からの事務連絡は迅速に会員事業所へ通知すると同時に、要請事項に対して、誠実に実行する。
39	高知県自転車二輪車商協同組合 〔会員109名〕	3	自転車点検等を通じて安全安心まちづくりに努める	①平成25年度も、高知市交通安全課等と連携でリサイクル自転車の販売、小中学校での点検を実施。 ②秋の交通安全ひろばでのリサイクル自転車販売と無料点検。 ③自転車盗難防止について推進。	左記①～③を実施しました。		①平成26年度も、高知市交通安全課等と連携でリサイクル自転車の販売、小中学校での点検を実施。 ②秋の交通安全ひろばでのリサイクル自転車販売と無料点検。 ③自転車盗難防止について推進。

事業者・団体等の平成25年度取組結果及び平成26年度の取組予定

番号	団体等名称〔構成団体・人数〕	重点項目	取組	平成25年度に行った取組結果			平成26年度の取組
				計 画	実 績 (H25.4.1～H26.3.31)	課 題	
40	四国コカ・コーラボトリング株式会社高知支店 〔社員約180名〕	1	子どもの見守り活動の実施	四国コカ・コーラグループ車両約180台に「こどもSOSの車」のステッカーを貼り、子どもの見守りを実施する（老朽ステッカーは交換する）	四国コカ・コーラグループ車両約180台に「こどもSOSの車」ステッカーを貼り、業務に併せて子どもの見守りを実施	老朽化したステッカーの交換及び、新車への取付け	子ども見守り活動の実施
		5	まもると安心自動販売機の普及	不審者情報や犯罪予防情報をLEDメッセージボードに表示する自動販売機の拡大を図る	まもると安心自販機の拡大：2台（累計9台）	新規設置可能なお得意先の掘り起こしが難しい	まもると安心自動販売機の普及
41	株式会社四国銀行 〔63店舗〕	4	振り込め詐欺の防止	① 窓口、ATMコーナーでの積極的な声かけで振り込め詐欺被害防止を行う。 ② 電光掲示板による犯罪被害防止の呼びかけを行う。	窓口、ATMコーナーでの積極的な声かけで振り込め詐欺被害防止を行った。 電光掲示板による犯罪被害の呼びかけを行った。		① 窓口、ATMコーナーでの積極的な声かけで振り込め詐欺被害防止を行う。 ② 電光掲示板による犯罪被害防止の呼びかけを行う。
42	リコージャパン株式会社高知支社 〔社員69名〕	1	安全シェルターと地域見守り活動の実施	事業所へ「こども110ばんのいえ」のステッカー、業務車両へ「子ども110ばんの車」のステッカーを貼り付けし、子どもの見守りを実施する。	事業所への「こども110番のいえ」のステッカー、業務車両へ「子ども110番の車」のステッカーを貼り付けして子どもの見守りを実施した。	事件や事故が何も無いことがベストだとは思いますが、これといった成果が見えない。	事業所へ「こども110ばんのいえ」のステッカー、業務車両へ「子ども110ばんの車」のステッカーを貼り付けして子どもの見守りを実施する。
		5	取引先へ配布する情報紙への掲載	パソコンのネット犯罪防止について、メールやURLを使ったフィッシング詐欺、スパイウェアや成りすまし等によるネット犯罪の防止対策を取引先へ提案し、安全安心なネットワーク活用を呼びかける。	パソコンのネット犯罪防止について、メールやURLを使ったフィッシング詐欺、スパイウェアや成りすまし等によるネット犯罪の防止対策を取引先へ提案し、安全安心なネットワーク活用を呼びかけた。 複合機のセキュリティに対して対策と安全性の説明を実施した。 今年4月のXpのサポート打ち切りへの対応促進。	取引先で、問題が起こったということを書いていません。	パソコンのネット犯罪防止について、メールやURLを使ったフィッシング詐欺、スパイウェアや成りすまし等によるネット犯罪の防止対策を取引先へ提案し、安全安心なネットワーク活用を呼びかける。 複合機のセキュリティに対して対策と安全性の説明を実施する。 今年4月のXpのサポート打ち切りへの対応促進継続とサーバOSのサポート打ち切り対応。

事業者・団体等の平成25年度取組結果及び平成26年度の取組予定

番号	団体等名称〔構成団体・人数〕	重点 項目	取 組	平成25年度に行った取組結果			平成26年度の取組
				計 画	実 績 (H25.4.1～H26.3.31)	課 題	
43	一般社団法人 高知県建設業協会 〔468事業所〕	5	防犯パトロール (一社)高知県 建設業協会事 務局 約5名	/			毎月1、15日(土日祭日の場合は翌日)に協会事務局職員及び近隣企業の職員により高知市内中心部を犯罪抑止の目的でパトロール
		1	地域防犯活動 「児童見守り隊」 伊野支部 約10名				毎月(8月を除く)第3木曜日にいの警察署・小学校連絡会議等と連携し、登校時に挨拶と横断歩道での交通誘導
		5	防犯パトロール 各支部・多数				各支部において定期的、年末、お祭り時に犯罪抑止の目的でパトロールを実施